

生活習慣病

ここに注目!

お酒の飲みすぎだけでなく
メタボにも関連の深い項目です

肝機能

「肝機能」はお酒の飲みすぎだけでなく、メタボリックシンドロームにも関連の深い検査項目です。高脂肪・高たんぱくの食事と睡眠不足は、肝臓に大きな負担をかけている可能性も。脂肪肝から肝硬変や肝臓がんに行進する場合もあるので、異常が見つかった人、年々数値が悪くなっている人は生活を改善し、病気を未然に防ぎましょう。

●健診でチェックされる肝機能 代表的な3項目

| 検査項目 | 保健指導の対象は | 受診が必要なのは | 検査の意味は | 放置すると… |
|---|-----------|------------|--|--|
| 肝臓や心臓の細胞が破壊されると高くなります AST (GOT) | 31IU/L 以上 | 51IU/L 以上 | AST (GOT) は、肝臓や心臓、骨格筋に含まれる酵素。これらの細胞が壊れると血液中に流れ出し、数値が高くなります。激しい運動の後にも増えるので、健診前日は激しい運動を避けましょう。 | 肝炎、肝硬変、肝臓がん などが疑われます。肝炎から肝硬変・肝臓がんに進むのを防ぐために、異常が見つかった人は早めに受診しましょう。 |
| 肝細胞に障害が起こると高くなります ALT (GPT) | 31IU/L 以上 | 51IU/L 以上 | ALT (GPT) は AST と似た働き of 酵素ですが、心臓や筋肉には存在せず、ほぼ肝細胞にのみ存在します。肝細胞に障害が起こると血液中に大量に流れ出すため、肝臓に何らかの異常が起きていると思われます。 | 肝炎や脂肪肝 が疑われます (ALT が AST より高いときは脂肪肝の疑い)。肝硬変や肝臓がんに進むのを防ぐため、早めに受診しましょう。 |
| お酒の飲みすぎなどで高くなります γ-GT (γ-GTP) | 51IU/L 以上 | 101IU/L 以上 | 肝臓・腎臓・膵臓などに含まれる酵素で、これらの臓器に異常があると血液中に流れ出します。アルコール性肝障害や薬物性肝障害で高くなりやすい項目です。 | アルコール性肝障害、薬物性肝障害、肝炎 などが疑われます。肝硬変・肝臓がんに進むのを防ぐため、放置は禁物です。 |